

2018年度 事業報告書
(2018年4月1日～2019年3月31日)

公益財団法人アサヒグループ芸術文化財団

I. 事業の概況

美術、音楽、舞台芸術などの芸術文化分野における個人、団体の優れた芸術文化活動を促進する活動へ助成を実施した。

また、芸術文化資産を活かしながら芸術文化創造の支援をするため、アサヒビール大山崎山荘美術館の運営等の文化事業を行った。

1. 芸術文化活動助成部門

「事業の総括」

選考委員の斬新な評価により、地域性も加味し、助成件数を絞り込み、助成先への貢献を高める助成を行った。また、授与式を開催し、助成対象者同士並びに選考委員との交流、意見交換の場とするとともに、主に選考委員の方々による現地での活動視察を実施し、助成フォローの充実に注力した。

「事業の概要」

当財団の事業活動の主要分野である美術、音楽、舞台芸術分野への活動助成は、合計45件22,000千円を計画したが、公演中止・内容変更により、43件20,950千円となった。

内訳は以下の表の通り。

<2018年度助成内訳>

件名		助 成	
		件 数	金額（千円）
芸術文化活動助成	美 術	15	7,150
	音 楽	13	7,000
	舞台芸術	15	6,800
合 計		43	20,950

また、伝統工芸の技術の保存と活用、伝統文化向上に寄与する目的で開催されている日本伝統工芸展へ500千円の助成を行った。

2. 美術館運営部門

「事業の趣旨」

当財団は、1996年から、アサヒビール社より「アサヒビール大山崎山荘美術館」の

運営を委託されており、これに伴い、美術館運営事業を行ってきている。

所蔵品・建物・自然環境という大山崎山荘美術館ならではの資源を活かし、関西はもとより、広く芸術文化の拠点として、情報発信に努めている。

「事業の総括」

大山崎山荘美術館は、2018年4月で開館22年を迎えた。

事業に関しては、企画展を開催し、来館いただいたお客様のご満足を得ており、新聞、雑誌、テレビ等、マスコミに取り上げていただくとともに、美術館のブログを通じて、四季折々の自然や行事の情報をタイムリーに発信し、認知度向上に努めた。

また、地元小学校を対象にした出前授業、美術館での招待授業など、地域との連携による芸術教育普及活動を継続して実施した。

来館者数については、本年は各企画展とも計画ご来館者数を上回り、81,997人と、計画ご来館者数(62,700人)に対して、131%となった。昨年は休館期間もあり56,229人であったので、前年比146%となった。

今後も、来館者への満足度向上を目指し、館員一丸となって取り組んでいく。

「事業の概要」

【企画展】

生活工芸紹介、所蔵品活用、大山崎山荘との関係性を考え、次の企画を実施した。

会期	企画名
4.21~7.16	「ウィリアム・モリス - デザインの軌跡」
7.28~9.2	「サム・フランシスの色彩—夏のアサヒビール大山崎山荘美術館コレクション」
9.15~12.2	「谷崎潤一郎文学の着物を見る」
12.15~2.24	「櫛・かんざしとおしゃれ展」

※ウィリアム・モリス(1834-1896)は、イギリスの詩人・デザイナーで、当館とも関係の深い民藝作家にも影響を与え、「モダンデザインの父」と呼ばれた。本展では、その作品を紹介した。

※サム・フランシス(1923-1994)はアメリカの抽象画家で、今回の展覧会では、東京都現代美術館寄託品も含め、アサヒビール社所蔵品を紹介した。

※谷崎潤一郎(1886-1965)は日本近代文学を代表する作家であり、大山崎山荘を設計・建設した加賀正太郎とも親交があった。本展は、谷崎の文章、写真や挿絵からヒロインたちの着物を再現し、紹介した。

※江戸から昭和までの櫛とかんざしを中心に、女性風俗を偲び、紹介した。

【情報発信】

マスコミへ積極的に情報発信し、新聞掲載は、2018年4月～2019年3月で110件（前期98件）となった。また、テレビでも、10月19日NHK全国放送の「ごごナマ」で美術館が取り上げられ、建物、喫茶、売店取扱商品に言及いただけ美術館全体の魅力発信に繋がった。

なお、京都府による府内主要景観地域へのカメラ設置場所に選定され、その映像が、京都駅、東京駅、関西空港等に設置されたサイネージで、ライブで見れるようになった。今後の大きな情報発信に繋がると期待できる。

社内では、アサヒグループホールディングス社広報部門の支援を得て、新聞記事紹介や社内報掲載を中心に、美術館の魅力を発信した。

【建物の充実】

2019年2月～3月、本館外壁一部改修工事、本館照明LED化工事を工事業者との連携を密にとり行った。また、以前から指摘のあった建具調整・器具落下防止措置・WC電気温水器更新等の工事を行い、来館者が安心快適に鑑賞できる環境を整えた。

なお、本年は自然災害が多く、その都度庭園の復旧に努めてきたが、建物でも止水板を設置し浸水リスク防止に努めた。

3. 2018年度 主な事業活動

2018年度(2018年4月1日～2019年3月31日)

年	月	日	項目	摘要
2018	4	9	2018年度助成授与式	
	4	21	大山崎山荘美術館企画展	「ウィリアム・モリス-デザインの軌跡」 (～7月16日)
	5	31	第1回理事会	<ul style="list-style-type: none"> ・2017年度事業報告、決算書類等承認の件 ・理事候補者の承認の件 ・選考委員の選任の件 ・法人印管理規程別表の変更の件 ・定時評議員会招集の件 ・代表理事、業務執行理事、事務局長の選定の件
	6	20	定時評議員会	<ul style="list-style-type: none"> ・2017年度事業報告の報告、決算書類等承認の件 ・理事選任の件
	7	28	大山崎山荘美術館企画展	「サム・フランシスの色彩-夏のアサヒビール大山崎山荘美術館コレクション」 (～9月2日)
	9	15	大山崎山荘美術館企画展	「谷崎潤一郎文学の着物を見る」 (～12月2日)
	11	1	助成公募開始	募集期間：～11月30日
	12	15	大山崎山荘美術館企画展	「櫛・かんざしとおしゃれ展」 (～19年2月24日)
2019	1	23	選考委員会	美術部門案件の選考
	2	12	選考委員会	舞台芸術部門案件の選考
	2	20	選考委員会	音楽部門案件の選考
	3	6	第2回理事会	<ul style="list-style-type: none"> ・2019年度事業計画書及び収支予算書等承認の件 ・2019年度助成・選考委員会答申書承認の件 ・事務局長選定の件
	3	21	大山崎山荘美術館企画展	「没後40年バーナード・リーチ展-山本爲三郎コレクションより」 (～6月9日)

II. 処務の概要

1. 役員等に関する事項

理事の異動

任期満了に伴う理事の選任が2018年6月20日の評議員会で行われ、任期満了となった理事7名全員が重任された。

また、同日付で、代表理事には泉谷直木、業務執行理事には粟津晶が、選定された。

選考委員の異動

任期満了に伴う選考委員の選任が2018年5月31日の理事会で行われ、任期満了となった選考委員10名全員が重任された。

2018年度末の現職役員、評議員及び選考委員は次の通り

役職名	氏名	就任年月日	担当職務	主な職業
代表理事	泉谷 直木	18-06-20	本法人代表	アサヒグループホールディングス 会長
業務執行理事	粟津 晶	18-06-20	業務全般	財団常勤
理事	竹内 順一	18-06-20		東京藝術大学名誉教授
同	尾崎 正明	18-06-20		茨城県近代美術館館長
同	岡部 真一郎	18-06-20		明治学院大学教授
同	吉井 澄雄	18-06-20		日本照明家協会名誉会長
同	木下 直之	18-06-20		東京大学大学院教授
監事	西村 勝秀	16-06-24		公認会計士西村勝秀事務所
同	松田 隆次	16-06-24		松田法律事務所
評議員	末松 謙一	16-06-24		三井住友銀行名誉顧問
同	村上 仁志	17-06-16		三井住友信託銀行名誉顧問
同	高嶋 達佳	16-06-24		電通相談役
同	前田 新造	16-06-24		資生堂相談役
同	根津 公一	16-06-24		根津美術館館長
同	大林 剛郎	16-06-24		大林組会長
同	加賀美 昇	17-05-19		アサヒグループ食品専務取締役
選考委員	建島 哲	18-05-31	美術部門	多摩美術大学学長
同	薩摩 雅登	18-05-31	同	東京藝術大学教授
同	伊東 正伸	18-05-31	同	国際交流基金ジャパン・ニスム事務局部長
同	大西 若人	18-05-31	同	朝日新聞編集委員
同	奥田 佳道	18-05-31	音楽部門	音楽評論家
同	沼野 雄司	18-05-31	同	桐朋学園大学教授
同	望月 京	18-05-31	同	明治学院大学教授

同	岸田 真	18-05-31	舞台芸術部門	桜美林大学教授
同	森元 隆樹	18-05-31	同	三鷹市芸術文化センター 副主幹/演劇企画員
同	唐津 絵理	18-05-31	同	愛知県芸術劇場 シニアプロデューサー

2. 職員に関する事項

栗津 晶 2019年3月6日 事務局長辞任
大西 隆宏 2019年3月6日 事務局長就任

3. 役員会等に関する事項

(1) 理事会

開会年月日	議事々項	会議の結果
18-05-31	第1回理事会 ・2017年度事業報告、決算書類等承認の件 ・理事候補者の承認の件 ・選考委員の選任の件 ・法人印管理規程別表の変更の件 ・定時評議員会招集の件 ・代表理事、業務執行理事、事務局長の選定の件	原案通り承認 原案通り承認 原案通り承認 原案通り承認 原案通り承認 原案通り承認
19-03-06	第2回理事会 ・2019年度事業計画書及び収支予算書等承認の件 ・2019年度助成・選考委員会答申書承認の件 ・事務局長選定の件	原案通り承認 原案通り承認 原案通り承認

(2) 評議員会

開会年月日	議事々項	会議の結果
18-06-20	定時評議員会 ・2017年度事業報告の報告、決算書類等承認の件 ・理事選任の件	原案通り承認 原案通り承認

4. 許可、認可及び承認に関する事項

該当事項なし

5. 契約に関する事項

該当事項なし

6. 寄付に関する事項

寄付の目的	寄付者	申込金額	領収金額	受入年月日
財団運営資金	アサヒグループホールディングス株式会社	146,000,000 円	80,000,000 円	18-04-27
			43,000,000 円	18-07-03
			20,000,000 円	18-08-31
			3,000,000 円	18-10-31
2018年度寄付金総額		146,000,000 円	146,000,000 円	

7. 行政庁指示に関する事項

該当事項なし

8. その他 重要事項

該当事項なし

附 属 明 細 書

2018年度事業報告には、「一般社団法人及び一般財団法人に関する法律施行規則」第34条第3項に規定する「事業報告の内容を補足する重要な事項」は存在しない。

2019年6月

公益財団法人アサヒグループ芸術文化財団

以上